

平成 19 年 1 月 23 日

各 位

本社所在地	東京都中野区中央二丁目 9 番 1 号
会社名	健康コーポレーション株式会社
代表者	代表取締役社長 瀬戸 健
コード番号	2928 札幌証券取引所アンビシャス
問合せ先	経理財務部長 辻村 秀一郎
電話番号	03-5348-7572
U R L	http://www.kenkoucorp.co.jp

製品の自主回収に関する調査結果と今後の対応等についてのお知らせ

平成 19 年 1 月 16 付にて当社が、特に昨今の外部状況等に鑑み自主点検を行っていたところ、主にデパート催事店舗（いわゆるデパ地下）を通じて販売しております製品「豆乳とおからで作ったクッキー」の一部（当社子会社であります健康ベーカリー株式会社が手作りにて製造した昨年 11 月および 12 月製造分の一部（抹茶味））について焼きムラや食味の問題があることが判明したため、自主回収することをお知らせいたしました。その後の原因究明等の社内調査およびこれら調査結果を踏まえた今後の対応等について下記の通りお知らせいたします。

なお、当社主力製品であります「豆乳クッキーダイエット」等他の製品につきましては OEM メーカーへの製造委託による生産を行っており、本件とは関係がございません。

記

1. 社内調査の状況と結果について

対象となっている製品について回収したものを本社および製造元にて点検したところ、透明なフィルム包装用紙に小袋詰めされたクッキーが袋内にてクッキー同士が重なっている部分とそうでない部分において焼き色の違いがあることが判明しました。

重なっていない部分に色落ちと見られる状況が見られ、この原因を究明した結果長時間強い光にあたったことによる抹茶成分の色落ちおよび酸化が進んだためと見られます。これはデパ地下の店頭においては、販売時において陳列棚等に商品を陳列しており、この間店内の照明の光が長時間当たることになり、このため上記状況が現出するものと推測いたしました。

これを踏まえ、製造元であります健康ベーカリー株式会社において同様の製造工程を踏まえた製品を製造し、再現性テストを実施したところ、光を長時間照射した場合に色落ち・食味の劣化が見られました。また、光を照射しなかったものについては、色落ち・食味の劣化となるような現象は見られませんでした。

このことから、今回の件は、光による劣化が進みやすいと言われている抹茶成分が、デパ地下という販売時の陳列中の店内照明の光の照射によるものが主な原因と判断いたしました。

なお、大腸菌等の分析試験を併せて実施いたしましたが、分析結果は一般生菌数において基準値の範囲内、また大腸菌については検出されず問題がないことを確認しております。

2. 今後の対応等について

上記1.での社内調査と結果を踏まえ、今後の対応方法として製品を包装している包装用紙を遮光性のある包装用紙への変更対応を図るとともに、それまではデパ地下での販売商品の保管方法を見直し、販売用商品については光が当たらないように常時ダンボール等の箱に箱詰めした保管とし、店頭においてはサンプル分のみを陳列する方法に改めます。

なお、当該製品に関するクレームおよび健康被害の報告は現在のところありませんが、本製品を摂取した場合、場合によっては胸ヤケ等を感じる可能性があります。

当社主力製品であります「豆乳クッキーダイエット」等他の製品につきましてはOEMメーカーに製造委託による生産を行っており、本件とは関係がございません。

以上

本プレスリリースに対するお問合せ先 健康コーポレーション株式会社 事業支援部 電話：03-5348-6669 FAX：03-5389-8070
--